

2018年（平成30年）10月入学
2019年（平成31年）4月入学

大学院工学研究科 博士後期課程

学生募集要項

〔一般入試〕

〔社会人入試〕

入試日程

	入学時期	出願期間	試験日	合格発表
夏季入試	2018年10月 2019年4月	2018年 6月1日(金)～6月30日(土)	7月19日(木)	7月27日(金)
冬季入試	2019年4月	2018年 10月1日(月)～10月31日(水)	11月8日(木)	11月30日(金)
<u>追加入試</u>	<u>2019年4月</u>	<u>2019年</u> <u>2月1日(金)～2月15日(金)</u>	<u>2月20日(水)</u>	<u>3月1日(金)</u>

豊田工業大学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1

TEL (052)802-1111 (代表)

FAX (052)809-1721

ホームページ <http://www.toyota-ti.ac.jp/>

出願に当たっての留意事項

- (1) 本学の博士後期課程の入学時期は、『4月』および『10月』としています。
このため本課程の入学試験は、「夏季入試」、「冬季入試」、「追加入試」を実施します。
- (2) 入学時期とそれに対応する入試は、次のようになっていますので、留意してください。

希望する入学時期	受験が必要な入試
10月入学	夏季入試
4月入学	夏季入試または冬季入試、 <u>追加入試</u>

目 次

豊田工業大学大学院博士後期課程

アドミッション・ポリシー および個人情報取り扱いについて... 1

・ 一般入試

- 1. 専攻および募集人員 2
- 2. 出願資格 2
- 3. 入学者の選考 2
- 4. 選考方法の概要 3
- 5. 試験日程、試験場 3

・ 社会人入試

- 1. 専攻および募集人員 4
- 2. 出願資格および出願要件 4
- 3. 入学者の選考 4
- 4. 選考方法の概要 5
- 5. 試験日程、試験場 5

・ 出願手続等（一般入試、社会人入試共通）

- 6. 出願手続 6
- 7. 教育研究分野および指導教員の志望 7
- 8. 入学検定料納入方法 8
- 9. 受験票の交付 8
- 10. 受験上の注意事項 8
- 11. 入学手続 9
- 12. 学費等 9
- (付録) 学生生活の支援について 10

お問い合わせおよび本学の見学を希望される場合は、下記までご連絡ください。

豊田工業大学大学院 入学試験事務室
〒468 8511 名古屋市天白区久方 2-12-1
電 話： (052)809-1723
0120-3749-72 (フリーダイヤル)
ミヨカマガ
E-mail：research@toyota-ti.ac.jp

豊田工業大学大学院博士後期課程アドミッション・ポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な開発型の技術者・研究者を育成することを使命としています。

博士（後期）課程においては、「高度な専門性を重視した教育と創造的な研究などの体験的教育を行うことにより、先端的専門分野に留まらず、新しい境界領域を切り拓くリーダーとして、国際的に十分活躍できる技術者・研究者を育成すること。」を教育目標として、次のような学生を広く求めています。

理工学分野の専門基礎知識と修士相当の研究経験と能力を有している人

課題と目標を把握して自ら進んで解決策を創り出し、実行する意欲と能力を備えるとともに、継続的に自己啓発できる人

科学技術に関する国際的な視野を持つとともに、学際領域を含む理工学を開拓する意欲があり、将来、理工学を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを志している人

論理的に考え、国内外の技術者・研究者などとの的確に意思疎通を行う能力がある人

互いの人格を尊重し、自らの個性を發揮しつつ、他の人と協働して課題発見・設定、課題解決に取り組むことのできる人

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、入学試験実施（出願処理・試験実施） 合格発表 入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。予めご了承下さい。

．一般入試

1. 専攻および募集人員

専攻名	2018年10月入学	2019年4月入学
情報援用工学専攻	6名	
極限材料専攻	6名	

(注)募集人員は、社会人入試および留学生入試を含む。

2. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学月の前月末日までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学月の前月末日までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者と同等以上の学力があると認められる者
- (3) その他本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

【注】上記(2)および(3)の資格で出願する場合は、事前にその資格の審査等が必要となりますので、次の期日までに、必ず本学入学試験事務室まで問い合わせてください。

夏季入試 : 2018年 6月 15日 (金)

冬季入試 : 2018年 10月 12日 (金)

追加入試 : 2019年 2月 8日 (金)

3. 入学者の選考

- (1) 選考方法 筆記試験(英語)および面接試験を実施します。
- (2) 合否判定 筆記試験、面接試験の各結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

4. 選考方法の概要

(1) 筆記試験

外国語科目 英語（読解力）

(2) 面接試験

提出された書類および修士課程における研究（修士課程修了者は修士論文）または研究業績についての口頭発表（下記【注】参照）に基づいて試問し、基礎学力、専門分野の学力、研究能力および学問研究に対する問題意識、勉学・研究意欲等について評価します。

【注】面接試験の一部として、修士課程における研究（修士論文）の内容または企業等における研究の内容についての発表を義務づけていますので、試験日までに発表用資料等を準備しておいてください。

発表方法 原則としてプロジェクターを使用
発表時間 15分

5. 試験日程、試験場

	夏季入試	冬季入試	追加入試
試験日	2018年7月19日(木) 筆記試験 11:00~12:00 面接試験 筆記試験終了後	2018年11月8日(木) 筆記試験 11:00~12:00 面接試験 筆記試験終了後	<u>2019年2月20日(水)</u> 筆記試験 14:00~15:00 面接試験 筆記試験終了後
合格発表	2018年7月27日(金)	2018年11月30日(金)	<u>2019年3月1日(金)</u>
	受験者全員に、選考結果を郵便により通知します。 合格者には、後日、入学手続書類を郵送します。		

〔試験場〕 豊田工業大学

・社会人入試

1. 専攻および募集人員

専攻名	2018年10月入学	2019年4月入学
情報援用工学専攻	6名	
極限材料専攻	6名	

(注)募集人員は、一般入試および留学生入試を含む。

2. 出願資格および出願要件

企業、研究機関等において、所定期間以上(下記【注】参照)研究または技術的業務に従事した実務経験を有する者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学月の前月末日までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学月の前月末日までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者と同等以上の学力があると認められる者
- (3) その他本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

【注】必要な実務経験年数

修士課程を修了等の後、2年以上。ただし、企業等に勤務しており、その所属長が推薦する場合は1年以上。

【注】上記(2)および(3)の資格で出願する場合は、事前にその資格の審査等が必要となりますので、次の期日までに、必ず本学入学試験事務室まで問い合わせてください。

夏季入試 : 2018年 6月 15日 (金)
冬季入試 : 2018年 10月 12日 (金)
追加入試 : 2019年 2月 20日 (水)

3. 入学者の選考

- (1) 選考方法 筆記試験(英語)および面接試験を実施します。
- (2) 合否判定 筆記試験、面接試験の各結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

4. 選考方法の概要

(1) 筆記試験

外国語科目 英語（読解力）

(2) 面接試験

提出された書類および修士論文（修士課程修了見込みの者は修士研究）または研究業績についての口頭発表（下記【注】参照）に基づいて試問し、基礎学力、専門分野の学力、研究能力および学問研究に対する問題意識、勉学・研究意欲等について評価します。

【注】面接試験の一部として、修士論文の内容または企業等における研究の内容についての発表を義務づけていますので、試験日までに発表用資料等を準備しておいてください。

発表方法 原則としてプロジェクターを使用
発表時間 15分

5. 試験日程、試験場

	夏季入試	冬季入試	追加入試
試験日	2018年7月19日(木) 筆記試験 11:00~12:00 面接試験 筆記試験終了後	2018年11月8日(木) 筆記試験 11:00~12:00 面接試験 筆記試験終了後	<u>2019年2月20日(水)</u> 筆記試験 14:00~15:00 面接試験 筆記試験終了後
合格発表	2018年7月27日(金)	2018年11月30日(金)	<u>2019年3月1日(金)</u>
	受験者全員に、選考結果を郵便により通知します。 合格者には、後日、入学手続書類を郵送します。		

〔試験場〕 豊田工業大学

. 出願手続等

6. 出 願 手 続

(1) 出願書類

一般入試の志願者は、下記の ~ の書類を提出してください。

社会人入試の志願者は、下記の ~ の書類を提出してください。

書類等の名称	様 式	注 意 事 項 等
入学志願書	本 学 所 定	必要事項を記入し、所定欄に出願前3ヵ月以内に撮影した写真を貼付してください。
履歴書	本 学 所 定	
修了(見込)証明書	出身大学所定	大学院修士課程の修了(見込)証明書 (出身大学の学長または研究科長が作成したもの) (注) 本学大学院修士課程の修了者は、提出不要
調 査 書	本 学 所 定	大学院修士課程の調査書 (出身大学の指導教員が作成し、厳封したもの) 在学当時の指導教員が作成できない場合は、別途、ご相談ください。
成績証明書	出身大学所定	学部の成績証明書(全学年)および大学院修士課程の成績証明書 (出身大学の学長または学部長(研究科長)等が作成し、厳封したもの)
研究業績の概要	様 式 自 由 (A4用紙)	修士課程修了者は修士論文の内容を、修士課程修了見込みの者は修士研究の内容を、2000字(英語の場合は、500words)程度に要約した書類を提出してください。 企業等での研究業績のある者は、の代わりに、その研究内容を要約した書類でも可 (注) 書類の表題を「研究業績の概要」として、論文名(または研究名)および氏名を最初に記載してください。
研究および業務上の業績調書	本 学 所 定	研究業績(学術論文、研究報告、特許等)がある場合は、記入してください。 (注) 学術論文等は、別刷またはコピーを添付してください。
受験票・写真票	本 学 所 定	必要事項を記入し、所定欄に写真(入学志願書と同一のもの)を貼付してください。
入学検定料振込連絡書	本 学 所 定	入学検定料を納入し、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。
推 薦 書	本 学 所 定	推薦書は、勤務先の所属長が作成したもの (注) 推薦書が提出できない場合は、入学試験事務室まで連絡してください。

(注1) 出願書類は、黒色のボールペンまたは万年筆を用いて、正確に記入してください。

(注2) 「入学志願書」および「受験票・写真票」の年齢は、提出日現在の年齢を記入してください。

(2) 出願期間

夏季入試	2018年	6月1日(金)	～	6月30日(土)
冬季入試	2018年	10月1日(月)	～	10月31日(水)
追加入試	2019年	2月1日(金)	～	2月15日(金)

(3) 出願方法

郵送 本学所定の封筒を使用して、出願期間内に必着するよう「書留」で送付してください。

持参 受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

(4) 送付・提出先

〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1
豊田工業大学大学院 入学試験事務室(博士入試担当)

7. 教育研究分野および指導教員の志望

出願に際しては、志望する教育研究分野および指導教員を選択のうえ、入学志願書に記入してください。

(注1) 本課程の教育研究分野、担当教員およびその主な研究テーマについては、「大学案内」年報「研究活動」および本学ホームページ(<http://ttiweb.toyota-ti.ac.jp/>)の研究室紹介を参照してください。

(注2) 志望する教育研究分野および指導教員は、事前に志望する指導教員との面談等によって研究内容等を確認の後、記入してください。

* 担当教員との面談を希望する場合は、入学試験事務室まで電話、FAXまたはE-mailで連絡してください。

TEL : (052)809-1723
FAX : (052)809-1721
E-mail : research@toyota-ti.ac.jp

(注3) 本課程のカリキュラムについても、受験前に本学ホームページにてご確認ください。

* 豊田工業大学ホーム (<http://www.toyota-ti.ac.jp/>) の上部メニューの「学部・大学院 教育」を選択して大学院博士後期課程の項目をご覧ください。

8. 入学検定料納入方法

入学検定料 24,000円

納入期間 夏季入試または冬季入試の各出願期間

- (1) 入学検定料は、本学所定の振込票で、最寄りの金融機関から電信扱いで振り込んでください。振り込み後、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。また、「振込金受取書」は、本人が保管してください。

(注) 本学所定の振込票を使用しないで振り込んだ場合は、受験票・写真票の「入学検定料振込連絡書貼付欄」に、振込日・振込銀行名等を記入してください。

- (2) 納入された入学検定料については、特別な理由がない限り返還しません。

9. 受験票の交付

受験票は、下記期日までに志願者の現住所または連絡先あてに送付します。受験票が下記期日までに届かない場合は、入学試験事務室まで連絡してください。

- ・夏季入試 2018年 7月12日(木)
- ・冬季入試 2018年 11月 1日(木)
- ・追加入試 2019年 2月18日(月)

10. 受験上の注意事項

- (1) 筆記試験 受験票、筆記用具を持参してください。
* 辞書の持込み可(ただし、電子辞書は不可)
- (2) 面接試験 受験票、口頭発表用の資料を持参してください。
* 修士課程修了者は、修士論文(写)も持参してください。
- (3) 身体に障害がある者で、受験上・修学上特別な配慮を必要とするものは、事前に申し出てください。

11. 入学手続

(1) 入学手続期間（予定）

	入学手続書類提出期限	入学金・授業料・保険料の納付期間
2018年10月入学	2018年9月1日(土)	2018年8月17日(金)～9月1日(土)
2019年4月入学 (冬季入試) (追加入試)	2019年1月5日(金) 2019年3月15日(金)	2019年2月1日(金)～2月23日(土) 2019年3月8日(金)～3月23日(土)

(2) 入学手続に関する注意事項

入学手続の詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」により通知します。

入学手続完了者が次の期日までに入学を辞退した場合には、申し出により納付した授業料および保険料を返還します。

2018年10月入学	2018年9月15日(土)正午12時まで
2019年4月入学	2019年3月30日(土)正午12時まで

12. 納付金（予定）

《納付額及び納入時期》

	1年次		2・3年次
	入学手続時	後期(10月)	
入 学 金	260,000円		年額 700,000円
授 業 料	350,000円	350,000円	
保 険 料 (学 研 災)	1,800円		
合 計	611,800円	350,000円	年額 700,000円

- 1 上記納付金は2018年4月の実績であり、年度中に変更されることがあります。2019年度以降の納付金につきましては、別途お知らせします。
- 2 本学修士課程から本学博士後期課程へ直接進学する場合は、入学金が免除になります。
- 3 学生教育研究災害傷害保険（3年分を一括徴収します）
- 4 上記納付額とは別に学研災付帯 学生生活総合保険27,170円（3年分）への加入を各自で行っていただきます。納付方法については入学手続き時にお知らせいたします。

【付録】学生生活の支援について

1. 学生寮について

良好な勉学環境の提供と経済援助の一環として、学生寮を設置しています。入寮は希望制で、空室がない場合や希望者が収容定員を超えた場合は、希望しても入寮できないことがあります。

《寮の概要》

個室(洋室・19.8㎡)

備品:机、椅子、ハンガーラック、ベッド、インターネット接続端子、エアコン

寮費:31,000円/月(ガス・水道代込み)

(注1) 上記寮費は2018年度の実績であり、2019年度は変更されることがあります。

(注2) 電気料金については個別契約となります。

2. 自動車通学について

学内に学生用の自動車駐車場および駐輪場があり、指定された場所を利用することができます。(有料) 駐車場利用の申請時期等については、別途掲示により連絡します(申請期間外でも随時申請可)。

3. 豊田奨学基金奨学金制度について

本課程は豊田奨学基金を設置し、入学を認められた学生がアルバイトに依存しないでも学生生活を過ごせるよう、次のような経済援助制度を設けています。

(1) 給付奨学金制度

この制度は、学費の援助を必要とする学生のうち、特に学業成績・人物ともに優秀で、かつ学修および研究意欲が旺盛な学生の学業を支援・奨励することを目的としています。(入学時の年齢が35歳未満の者を対象とする)

給付内容	(1)奨学金の給付 月額12.2万円(2018年度実績) 日本学生支援機構の博士課程奨学金と同額 (2)授業料の半額給付
選考方法	本課程入学試験合格者の中から、入学試験の成績および修士課程の学業成績等により選考し、2年間適用します。ただし、1年ごとに学業等の取り組み状況を評価し、奨学金の給付を減額または打ち切ることがあります。 3年次は、2年次の間接発表後に、学業成績、修学態度、研究能力等を総合的に判断し、2年在学生全員の中から再選考します(奨学金は2年次後期から、授業料は3年次から給付)
給付人数	1学年4名以内

(2) 貸与奨学金制度

学費の補てんを必要とする学生に対して、審査のうえ奨学金を貸与します。

貸与金額	月額10万円、8万円、6万円、4万円、2万円の5種類(無利子)
貸与期間	3年間(1年ごとに申請)
その他	日本学生支援機構、その他の奨学金との併用も可

4. ティーチング・アシスタント制度

希望者については、選考のうえティーチング・アシスタント(学部・修士学生の演習・実験等の指導補助者)として採用し、手当を支給します。

5. その他

本学では、校内(学生寮含む)全面禁煙です。